



二所一関



七月場所結果

九月場所新番付

序二段						三段目						幕下						十両	
東 91	東 83	西 81	西 65	西 51	西 11	東 76	東 73	西 57	東 50	東 30	東 23	東 44	西 37	西 20	東 20	西 4	東 3	西 9	
足立	藤宗	総勢山	林龍	谷口	佐藤	阿龍	尼王	麒麟龍	西田	林虎	和氣の里	花房	嘉陽	宮城	龍王	高橋	大の里	友風	
4 3	5 2	3 4	6 1	5 2	5 2	4 3	休 2	3 2	5 2	3 4	3 4	4 3	5 2	5 2	4 3	4 3	5 2	4 3	10 5

序二段					三段目							幕下				十両		
東 96	西 56	西 33	西 8	東 3	西 85	西 67	東 65	東 57	東 46	西 32	西 10	西 29	西 23	東 16	東 15	東 14	西 12	東 3
総勢山	足立	藤宗	谷口	尼王	林龍	西田	佐藤	阿龍	林虎	麒麟龍	和氣の里	花房	嘉陽	宮城	龍王	大の里	高橋	友風

19人中15人が勝ち越しの好成績

名古屋場所では19人中15人が勝ち越し、勝率6割6分という驚異的な好成績で終わることができた。これも立派な宿舎を用意して頂き、恵まれた環境で相撲が取れていたのが大きな要因である。八月は龍ヶ崎場所にほぼ全員で参加。巡業は初めての力士がほとんどで良い経験に。山梨や北茨城にて英気を養うこともでき、九月も好成績を維持できることでしょう。

次の関取は誰か？ 燃える幕下力士達



大の里、高橋の新十両に隠れ気味になっているが、幕下力士が全員勝ち越し。2人のダブル昇進に大きな刺激を受けており、次は俺だ！ と稽古場も白熱している。真面目な苦勞人である龍王。小兵で業師の人気力士である宮城。抜群の相撲センスで動き回る嘉陽。二十歳の若さで成長著しい花房。

誰が4人目の関取を勝ち取るか？二所ノ関部屋の新たな見どころである。

幕下入りを狙い切磋琢磨する三段目



幕下に続き、活気にあふれているのが三段目力士達。早く幕下の仲間入り、そして十両を狙おうと切磋琢磨している。幕下経験のある実力者・和氣の里と麒麟龍はすぐに幕下に復帰するであろう。一歩抜け出したかに思えたのが西田と林虎だったが、ここにきて阿龍と佐藤も追いかけてきた。弟に抜かれて悔しい思いをしていた林龍も三段目に戻ってきた。この中から幕下に早く上がるのは誰なのか、これも楽しみになってきた。

友風・二桁勝利の10勝！



友風が序盤から順調に白星を積み重ね10勝と二桁勝利に乗せた。友風の必殺技といえる叩き込みが面白いように決まった。不思議なほどに決まる叩き込みだが、カギは立ち合いの重み。対戦相手は友風の強く重い立ち合いに一瞬押しつぶされそうになり、前に出て立て直そうと瞬間的に体が反応する。その瞬間を絶妙なタイミングで叩き込むので面白いように決まる。立ち合いで強く当たっている証拠であり、好調が伺えた。一時は優勝争いの単独トップだったが、後半で失速してしまったのは残念であった。九月はいよいよ幕内が届く位置。大怪我から奇跡の関取復活、そして奇跡の幕内復帰がいよいよ迫ってきた。

二所ノ関親方の総評コーナー！

名古屋場所では全体的に好成績で終わることが出来ました。これも愛知県でお世話になった方々、そして全国から応援して頂いている皆様のお陰です。ありがとうございます。部屋として新十両が2人同時昇進、これで関取が3人になり、非常にめでたく嬉しい限りです。まず友風が好調で優勝争いを演じ、部屋を引っ張ってくれました。得意の技が冴えわたり、友風らしい相撲が多かったです。後半はスタミナ切れで失速したのは今後の課題であり、もっと相手に圧力をかけられるようになれば相撲の幅が広がります。そうするとケガもしなくなると思いますので、もっと磨いて幕内復帰を成し遂げてもらいたいです。新十両が誕生したことで、幕下力士の意識も変わってきたと思います。次こそは、という気持ちが当然あるでしょうし、稽古場も活気づいています。相乗効果で良い流れに乗って、九月場所も駆け抜けたいと思います。